

地域福祉推進計画 実施計画ロードマップ 令和7年度の目標達成状況

資料3別紙

【基本目標Ⅰ】住民参加と地域福祉活動の促進 基本計画 1. 地域における福祉活動の推進・支援《重点取組1》

基本施策	評価	評価の考え方
(1) 地区を単位とする福祉ネットワーク機能の確立	A	「地域福祉ネットワーク・支えあい推進事業」の8年度開始に向け、実証地区（2地区）の決定、地区コーディネーターの配置準備等、実施体制を整えることができた。
(2) 地区を単位とする相談機能の確立	—	「地域福祉ネットワーク・支えあい推進事業」の準備作業を行った。地区の福祉ネットワークと連携した常設の相談の場の機能は、8年度以降ネットワークの形成と共に検討。（評価対象外）
(3) 地区を単位とする福祉活動の充実	—	「地域福祉ネットワーク・支えあい推進事業」の準備作業を行った。誰もが気軽に集える常設型の地区サロンの設置は、8年度以降ネットワークの形成と共に検討。（評価対象外） なお、市社協において、見守り活動強化のため地区ボランティアへ聞き取りを行った。
(4) 町内会・集落における福祉活動の促進	A	・サロンの継続開催により、高齢者の社会参加を進めることができた。（評価指標：目標達成） ・地区の様々な研修会の機会を通して支え愛マップの周知・啓発を行い、実施地区が新規・更新ともに増加した。 ・「地域の話し愛・支え愛推進事業」モデル地区で実施した、支え愛マップの作成にとどまらない、福祉的視点を取り入れた防災の取組など、自主的・継続的な活動につなげることができた。（評価指標：目標達成）

【基本目標Ⅱ】福祉学習の推進と福祉の担い手づくり 基本計画 1. 福祉学習の推進《重点取組2》

基本施策	評価	評価の考え方
(1) 福祉学習のプラットフォームづくり	A	福祉学習のプラットフォームづくりを図る「地域福祉ネットワーク・支えあい推進事業」の8年度開始に向け、実証地区の決定、地区コーディネーターの配置準備等、実施体制を整えることができた。
(2) 子どもを対象とする福祉学習の推進	A	・市社協と連携した福祉学習を実施した学校が前年より増加した。（評価指標：目標達成） ・学校が実施する福祉学習の支援の中で、地区内の民間企業や介護事業所、地区社協、地区民児協、公民館などの地域資源との連携を図ることができた。
(3) 地域を対象とする福祉学習の推進	B	・修立地区（地域の「話し愛・支え愛」推進事業のモデル地区、地域福祉ネットワーク・支えあい推進事業の実証地区）で地域防災とフレイル予防、支え愛マップ作成を組み合わせた学習を実施し、自助・互助意識の向上につながった。（評価指標：目標達成） ・モデル地区以外にも、地域組織と事業所が連携した防災学習や、小地域座談会等での福祉学習が行われた地区があり、おおむね順調である。

【基本目標Ⅲ】包括的支援体制と権利擁護活動の充実

基本計画 1. 包括的支援体制の充実《重点取組3》

基本施策	評価	評価の考え方
(1) 包括的な相談支援体制の充実	B	・地域食堂の小学校区の充足率は目標を達成していたが、第2層協議体の設置圏域数は目標にやや届かなかった。 ・地域の「話し愛・支え愛」推進事業のモデル地区で、地域の生活課題について話し合った。 ・地域食堂の立ち上げ・運営を支援し、課題を抱えた方の早期発見、早期支援を図ることができた。 ・地域包括支援センター等各分野の相談窓口で包括的に相談を受け止め、必要に応じ関係機関と情報を共有し、支援につながっていた。また、地域課題を協議し課題解決につなげる仕組みの整理を行った。
(2) 高齢、障がい、子育て支援、生活困窮等の分野を超えた支援体制の充実	B	・相談支援包括化推進会議や相談支援担当者会の実施回数は目標に届かなかったが、発見された複合的な課題に対しては、中央人権福祉センター（パーソナルサポートセンター）ほか各相談支援機関等が情報を共有し、連携して支援にあたることができた。

【基本目標Ⅳ】地域で安心して暮らせる基盤づくり

基本計画 1. 地域で支え合う防災体制の構築《重点取組4》

基本施策	評価	評価の考え方
①支え愛マップの推進（再掲）	A	・地区の様々な研修会の機会を通して支え愛マップの周知・啓発を行い、実施地区が新規・更新ともに増加した。 ・「地域の話し愛・支え愛推進事業」モデル地区で実施した、支え愛マップの作成にとどまらない、福祉的視点を取り入れた防災の取組など、自主的・継続的な活動につなげることができた。（評価指標：目標達成）
②避難行動要支援者等の支援が必要な人の支援体制づくり	B	これまで登録申請をされなかった要支援者に対し、個別避難計画の一斉勧奨を行った結果、新規登録者数の大幅な増加につながったが、特に危険区地域居住者の登録をより一層推進する必要がある。
③民間との連携による防災学習や啓発等の推進	B	「話し愛・支え愛」のモデル地区等で、地域組織等と連携し災害をテーマとした研修会の開催や、町内会や民生委員等を対象とした避難行動要支援者支援制度の勉強会の実施など、地域で支え合う防災の啓発を行っており、おおむね順調である。
④地域防災に係る人材の育成	B	防災リーダー研修に避難行動要支援者支援制度や支え愛マップの講義を導入し、地域で支え合う防災体制への理解を深めることができた。（評価指標：目標達成） その他、①～③の取組を通じて地域で支え合う人材の育成につながっており、おおむね順調である。